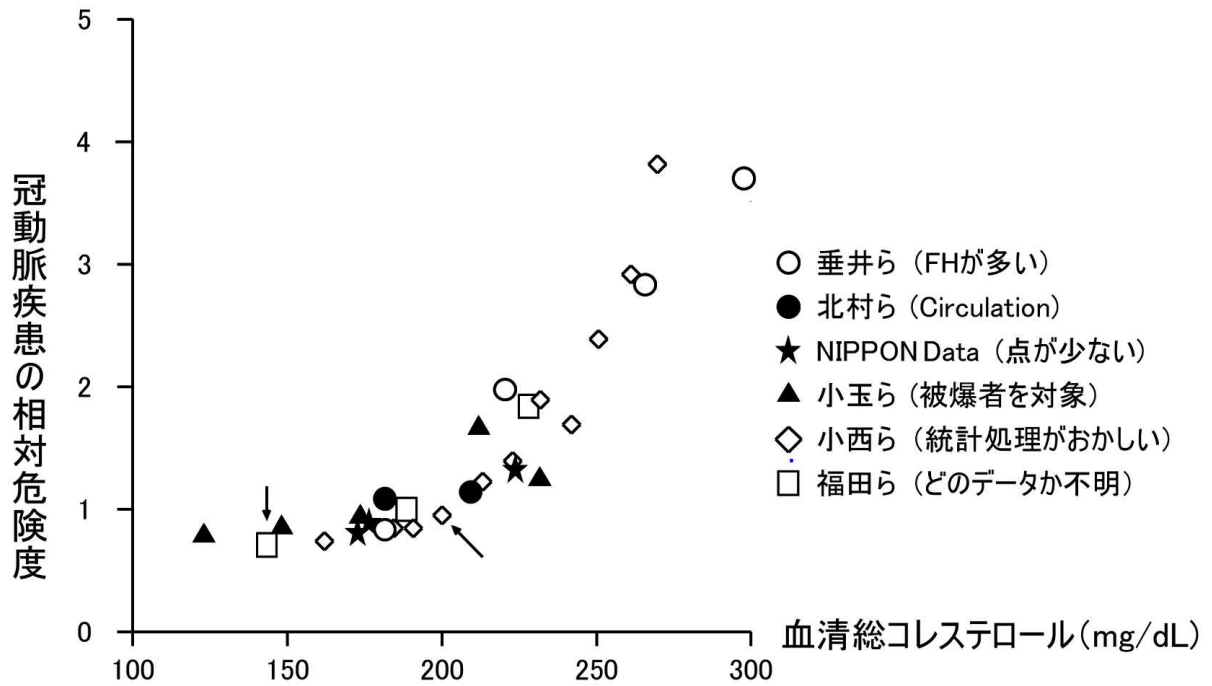


図1. 動脈硬化学会ガイドライン（1997）に出てくる最初の図を分かりやすく書き直したものの



年齢、性別、観察期間、測定項目がまちまち。グラフからはずれている点は削除してある。小西報告以外は全て200mg/dLで危険度が10以上となっている(太い矢印が基準点)。福田報告の一番左の点(□、↓)は原文には存在しない。小西らのデータは、この図に合うように、別のデータ処理がされている。垂井らの報告は右側二点(○)に、家族性高コレステロール血症が27%含まれている。(動脈硬化1997; 25: 1-34より改変)